

令和5年度 第(2)回議事録

(C) グループ年間テーマ: スピーチロックゼロに向けての取り組み

令和 5 年 9 月 日提出

開催日	令和 5 年 9 月 9 日(土)		
開催場所	九州大学病院 医学部 百年講堂		
出席者 (敬称略)	原土井病院 古 賀	有吉病院 河 野	筑紫南ヶ丘病院 松 家
	宮城病院 川 合	北九州若杉病院 上 鶴 瀬	水戸病院 金 子
記録者名	金 子		
テーマ	モチベーションとは何かを考える		
結 論	<p>スピーチロックを知っている病院と知らなかった病院との差。</p> <p>スピーチロック言葉集を表記する。</p> <p>なぜ浸透しないのか考える</p> <p>言葉が多すぎる。(言葉集・代替用語)</p> <p>尊敬... 自尊心を... 難しい言葉で、スピーチロックを使っているのはダメと上から目線とされると伝わらない。</p> <p>短文で分けやすく、自分が言われたらと置き替え理由を伝える</p>		
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> 各病院・施設アンケート作成・本日集計 スピーチロックを理解していない人が多かった。 スピーチロックとは何か? 普段使っている言葉が拘束につながること知らない。 		
備 考	<ul style="list-style-type: none"> スピーチロックを浸透する為に、言葉集を作る。 		
次回討論項目	<p>スピーチロック知らなかった病院... 代替の言葉集をばり、言葉を知る事から始める</p> <p>スピーチロック知っていた病院... なぜ浸透しないのか? どうしたら、伝わるかを考える</p>		

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-Mail: jimukyoku@famcf.jp Fax: 092(725)3219